

音声認識とは

声で本機を操作する機能を音声認識と言います。

- 以下のような場合、認識できません。
 - ・発声が遅い/不明瞭/大きすぎる(小さすぎる)
 - ・「ピッ」音の前に発声した
 - ・発声単語の間隔が長い
- 発音が似ている単語は、間違っして認識することがあります。
 - 例：滋賀県と千葉県など

お知らせ

- モニターを立ち上げた状態でないと使用できません。

コマンドについて

音声認識で本機が認識できる言葉をコマンドといいます。(P.205「コマンド一覧表」)コマンドの項目数は音声認識モードの設定(右記)によって変わります。

- マルチコマンドについて
 - コマンドには言い換えができるものがあります。(マルチコマンド)
 - 例：100 mスケール→ひゃくめーとる
トラックアップ →つぎのきょく
- ジャンル/施設名について
 - 正式名称以外の通称で言い換えられる施設もあります。
 - 例：東京ディズニーランド → ^{ディズニーランド}T D L
コンビニエンスストア → コンビニ

認識率をよくするために

- コマンドははっきりと発声してください。
- 車の窓を閉めてください。(周囲の雑音による誤認識を防ぐため)
- 同乗者に会話を控えてもらってください。(同乗者の声による誤認識を防ぐため)
- 「ピッ」音のあと、早めに発声してください。しばらく(約6秒)発声がないときは、音声認識を中断します。再度「発話」を押すと、続きから発声できます。

音声認識モードを切り換える

本機が認識できるコマンドの項目数を変更できます。

- 1 ツートップメニュー(P.28)から「情報/設定」を選ぶ
- 2 各種設定を選ぶ
- 3 システム設定を選ぶ
- 4 音声認識モード切替の「標準/拡張」を選び、「完了」を選ぶ
 - 標準：ナビゲーションの基本操作のコマンドのみ認識(お買い上げ時の設定)
 - ・オーディオのコマンドは認識されません。
 - 拡張：全てのコマンドを認識
 - 標準/拡張で認識できるコマンドについて→P.205「コマンド一覧表」

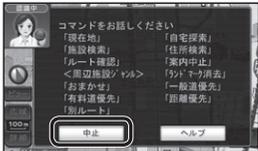
音声認識の基本操作

コマンドを入力するには、発声する前に「発話」を押してください。

- 1 「発話」を押す
- 2 (音声ガイドのあとの「ピッ」という音に続けて)コマンドを発声する
 - 認識できるコマンドを表示 [音声認識モード(P.148)が「標準」時のみ]
- 3 (音声ガイドを聞いて)認識したコマンドを確認する
 - 間違っしたコマンドを認識した場合、音声ガイド中に「発話」を押すと、コマンドを言いなおすことができます。

以降、音声ガイドに従って操作/発声してください。

音声認識を中止するには

- 中止を選ぶ
- 
- 下記のいずれかでも中止できます。
 - ・「発話」を1秒以上押す。
 - ・「発話」を押して「中止」と発声する。

操作がわからないときは(ヘルプ機能)

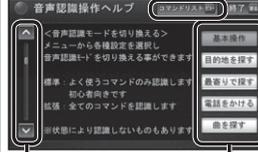
認識できるコマンドや音声認識の操作方法を確認することができます。

- ヘルプ機能を使うと、音声認識は中止されます。

- 1 「発話」を押す
- 2 ヘルプを選ぶ
 - 「発話」を押して「ヘルプ」と発声しても、表示されます。
- 3 ヘルプ画面から確認したい項目を選ぶ
 - ヘルプ画面は2種類あります。
 - ・音声認識コマンド一覧画面
認識できるコマンドの一覧を表示
 - ・音声認識操作ヘルプ画面
音声認識の操作方法を表示

例：音声認識操作ヘルプ画面

音声認識コマンド一覧画面/
音声認識操作ヘルプ画面の切換

- 
- ページ切換 表示する項目を切り換える
- ヘルプ画面は、声では操作できません。